

ふくどん  
**福井**

福祉情報誌 第106号 2016. 3. 1

編集・発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 9 4 5 - 3 6 5 1 FAX 9 4 6 - 6 7 7 7

URL [www.nisya.net](http://www.nisya.net) E-MAIL [nisya@nisya.net](mailto:nisya@nisya.net)



## 楽しくじゃがいもを収穫!

西原南幼稚園・サポートセンターはばたき交流会

※詳しくは4ページ記載

目次	いもほり交流会・・・・・・・・・・	1	はばたきだより・・・・・・・・・・	4
	第19回西原町社会福祉大会・・・・・・・・	2	いいあんべー家だより・・・・・・・・	5
	ちょっと福祉出前講座・・・・・・・・	3	お知らせ・・・・・・・・・・	6

「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、沖縄県補助事業等によって作成されています。

地域福祉を協働で推進

第19回社会福祉大会開催

第19回西原町社会福祉大会が、2月2日(火)に福祉関係者、関係機関参加のもと西原町中央公民館で開催されました。

この大会は、町内の福祉関係者が一堂に会し、本町における地域福祉の更なる充実・発展に向け開催し、併せて地域における福祉の発展に功労のあった方々を顕彰します。

今大会は、「個々の暮らしを支え合える見守り活動を地域ぐるみで推進しよう」のスローガンを掲げ160名余が参加し、盛大に行われました。また、西原町の社会福祉



社会福祉大会の様子



島村聡氏による基調講演

事業のため功績があり、模範となる個人12名・1団体・1学校・7事業所(下記名簿)に対して表彰状・感謝状が贈呈されました。また、高齢者を孤立させないために地域見守り活動を展開している桃原自治会の喜屋武則政会長が桃原区で実践している活動内容を報告しました。

基調講演では、県内で地域福祉・障害者福祉分野で数多くの講演を行っている沖縄大学准教授の島村聡氏による「孤立させない地域づくり」と題し西原町の地域福祉課題を提示しながら講演を行い参加者は孤立をさせない地域ぐるみでの見守り活動の重要性を学びました。

第19回西原町社会福祉大会被表彰者(敬称略)

○表彰

・地域福祉推進委員功勞

山里景美、山畑キミ

・ボランティア功勞

小杉美代、株式会社サンエー

西原シティ、與那城一美、呉屋時子

・福祉団体功勞

石底長保、米須清順、宮城ヨシ、眞喜志広美、宜志富紹誠

・自立更生

新川厚、外間政昌

○感謝

・多額寄付

金秀グループ、新中糖産業株式会社、三和金属株式会社、

沖縄県立西原高等学校、株式会社石川酒造場、大典寺西原

浄苑、株式会社大成ホーム、西原町老人クラブ連合会



被表彰者の皆さん

美ら海水族館を社会見学

西原町身体障害者協会

西身協、平成27年度の最後の行事として会員25名は北部の沖縄美ら海水族館を見学しました。世界一の飼育・展示内容と水量を誇る大水槽では、シンベイザメが長期飼育記録世界一を更新中です。また、世界初の繁殖に成功したマンタなど、多くの世界記録が生まれているそうです。

「黒潮の海」の大水槽の前では大勢の見学者がいて、遊泳する魚たちを珍しく見ていました。最近では、中国の経済成長に伴い、庶民の生活も豊かになったのでしょうか、中国からの観光客がどっと押し寄せ海洋性魚類に関心があるよううで、何やら中国語があちらこちらから聞こえてきました。私たち身障者は、観光客に対し迷惑にならないようにと遠慮がちでしたが、会員はとも有意義な社会見学ができたこと喜んで帰路につきました。

今後は、平成28年度の事業計画を立てて西身協会員の親睦を図ると同時に、できるだけ外出する機会を増やし健康維持に取り組みたいです。思っています。



会員参加者の皆さん



# 福祉の心を育む

## 「ちよつと福祉出前講座」

「ちよつと福祉出前講座」は、町内各学校、各地域を対象として、講話や疑似体験をとおし、障がいがある方の生活の現状を知ること、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう優しい町づくりを考える目的で開催されています。今回その取り組みの様子を紹介します。

### ◎坂田小学校

5年生146名を対象として、1月21、22日(木・金)に車いす体験を行いました。体験は2人ずつペアを組み、目的を確認しながら介助法を学んだ後にスタートしました。折り返し地点までは1人で車いすをこぎ、その後ペアを組んでいるお友達が介助(サポート)して戻ってきて、ペアチェンジして同じコースを辿るといふ、利用者役と介助役の双方の体験をしました。体験を終えた児童からは、「車いすに乗っていた時、溝があって怖かった。障害物があっ



障害物を越える介助の様子

### ◎西原南小学校

4年生54人を対象として1月29日(金)に認知症サポーター養成講座を実施しました。子ども達へ伝わりやすいようにDVDや紙芝居を使いながら認知症について正しい知識を学び、認知症サポーター(応援者)としてできることなどをみんなで考えました。



ペアで車いす体験



リフト付きバス乗車体験

たら1人では大変だから手伝う人の存在は大事だと思った。」「車いすを利用して人の恐怖感をなくしたい。」「声かけが一番大事だと思いました。」「など様々な感想があり、相手の気持ちを考える理解することの大切さ、また相手のために自分ができることを考えるきっかけとなる体験になりました。

### ◎西原小学校

4年生108人を対象として、アイマスク体験(講師・金城利信さんご夫妻)、手話体験(講師・糸数星子氏)、車いす体験を行いました。アイマスク体験では、普段歩き慣れている通路をアイマスク装着で歩行した後、金城さんに

「認知症の人は不安な気持ちでいることがわかったので寄り添うことが大切だと思った。」  
「困っている人がいたらやさしく声をかけたい。」  
「自分でどうしようもない時は大人に相談する。」  
「認知症の人がいたら温かい目で見守る。」



認知症サポーター養成講座の様子

よる視覚障害についての話を聞き、生活するうえで工夫されている日用品などに触れました。手話体験では、聴覚障がい者への理解を深め、「おはよう」など身近なあいさつなどの手話を学びました。車いす体験では、自力で進むことの大変さを実感する体験になりました。児童からは、いろいろな質問や感想があり、初めての体験の中で怖さを感じつつも、手助けしてくれる人のありがたさや心強さに気づくことができた体験となりました。



アイマスク体験



車いすの段差介助



手話を学ぶ

### 【問い合わせ】

西原町社会福祉協議会(担当:山田)  
電話 945-3651



# はばたき だより

## 大豊作、じゃがいも掘り!! ー野菜班ー

2月9日(火)にサポートセンターはばたきの畑で西原南幼稚園とじゃがいも掘り交流会を行いました。

10月に園児たちと植えたじゃがいもは、長雨にも負けず成長し、たくさん収穫することができました。

また、にんじんの収穫も同時に行うことができ、楽しい交流会となりました。園児達は「楽しかった」「大きいじゃがいもが採れた」と満面の笑みで話しをしてくれました。たくさんの笑顔が見られ、充実した時間を過ごすことができました。



おおきなじゃがいもとれたよ

- 名称  
社会福祉法人西原町社会福祉協議会  
サポートセンターはばたき
- 営業日  
毎週月曜日～金曜日  
(土・日・祝日は休み)
- 開所時間  
8:30～17:15
- 利用提供時間  
9:00～16:00
- 〒903-0111  
西原町字与那城135  
(社会福祉センター隣)  
(電話) 943-6251  
(FAX) 943-6254



収穫後みんな笑顔



いもほりに夢中



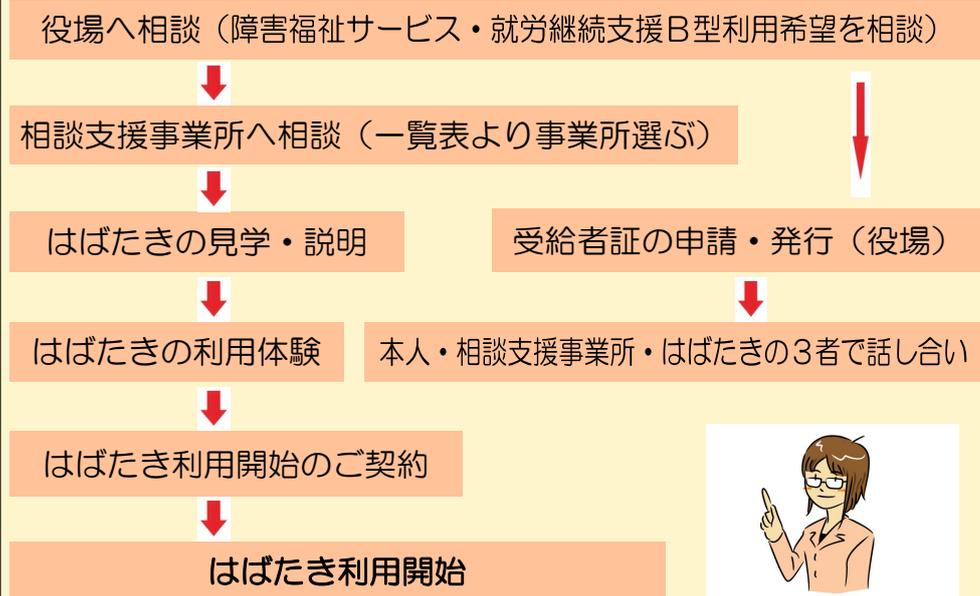
にんじんも収穫

## サポートセンターはばたき利用者募集!!

今年度、サポートセンターはばたきでは、【精米班・花苗班・野菜班・菓子製造班・喫茶班・清掃班】の作業をとし、就労訓練だけでなく、生活訓練も行いながら、利用者の方々が地域で自立した生活おくることができるよう、関係機関と連携しながら支援をおこなっております。日常の作業以外にも調理実習・買物実習、利用者研修、余暇活動、利用者の会「エンジョイクラブ」の活動などをしており、利用者のリフレッシュや作業意欲向上に結びつけるよう支援を行っております。

はばたき利用については「福祉サービス受給者証」が必要となりますので、まずは市町村役場へお問い合わせ下さい。

### はばたき利用開始までの流れ



- 【はばたき利用について】
- サポートセンターはばたき  
(就労継続支援B型事業所)
- 場所  
西原町社会福祉センター  
(隣接プレハブ)
  - 開所日時  
月～金 (土日祝日除く)  
午前9時～午後4時
  - 利用対象者  
知的障がい、精神障がいの  
ある18歳以上の方
  - 利用対象地域  
西原町、那覇市、宜野湾市、  
浦添市、南風原町、与那原町、  
中城村

西原町介護予防拠点施設

# いあんペー家 だより



開館日：毎週月曜日～土曜日【日・祝日・年末年始休館】

時間：9時～17時15分

対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方

利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】

場所：西原町字与那城135番地(中央公民館隣)

電話：098-946-1734

※利用時に介助が必要な方は介助者の同伴をお願い致します。

お口の健康は、健康長寿のばすカギ!!

口呼吸の方は、鼻呼吸が出来るようになるので、口の渇きや口臭も防げます。さらにイビキや歯ぐきしりも改善されると言われています。

『パタカラ体操』を  
紹介します。

『パタカラ体操』を実施すると、入れ歯の安定に効果があります。また、噛む力が向上することで唾液の分泌も促進されます。

Let's **がんじゅうボレイ** 目指そう健康長寿 Part7  
**実践！口腔体操**

お口の健口(健康)、すなわち歯と歯茎が健康なら、食べ物もしっかりと噛み、スムーズに飲み込むことができます。

『パタカラ体操』は、食前に行うと効果的です。出来るだけ大きく、はつきり『パババ』と10回発音しましょう。慣れてきたら早く『パバババババ』と発音してみよう。



くちびるを破裂させるように



上下の唇の開け閉め

弱ると...

吸う・飲むが難しくなる



舌の先を歯切れよく



舌の先

弱ると...

食べものを押しつぶせなくなる



舌の奥をのどに押しつけるように



下の奥(付け根)

弱ると...

飲み込みが難しくなる



舌の先をくるくるまわして



舌を反らせる

弱ると...

食べものを丸められなくなる

- **内容** 筋力トレーニング・ストレッチ・血圧、脈拍測定・体力測定
- **日時** 平成28年4月11日～平成29年3月6日・毎週月・水曜日・10時30分～11時15分(45分程)
- **場所** 西原町いあんペー家
- **対象** 西原町在住、在勤40歳以上・比較的健康な人
- **受講料** 無料
- **申込み** 窓口にて書類提出(申請書、同意書の記入)(顔写真撮影)
- **持物** 動きやすい服装・室内シューズ・飲み物

## ちよごと体操(月・水)



- **内容** 筋力トレーニング・ストレッチ・血圧、脈拍測定・体力測定
- **日時** 平成28年4月8日～平成29年3月3日・毎週金曜日・13時30分～14時30分(1時程)
- **場所** 西原町いあんペー家
- **対象** 西原町在住、在勤40歳以上・比較的健康な人・**男性**
- **受講料** 無料
- **申込み** 窓口にて書類提出(申請書、同意書の記入)(顔写真撮影)
- **持物** 動きやすい服装・室内シューズ・飲み物

## 「体操教室」案内

平成28年度



- **内容** 筋力トレーニング・ストレッチ・血圧、脈拍測定・体力測定
- **日時** 平成28年4月9日～平成29年3月4日・毎週土曜日  
① 14時～14時55分(高齢者)  
② 14時～14時55分(中高年)(55分程)
- **場所** 西原町いあんペー家
- **対象** 西原町在住、在勤40歳以上・比較的健康な人
- **受講料** 無料
- **申込み** 窓口にて書類提出(申請書、同意書の記入)(顔写真撮影)
- **持物** 動きやすい服装・室内シューズ・飲み物

## ロコモ体操塾(土)



- **内容** 筋力トレーニング・ストレッチ・血圧、脈拍測定・体力測定
- **日時** 平成28年4月8日～平成29年3月3日・毎週金曜日・13時30分～14時30分(1時程)
- **場所** 西原町いあんペー家
- **対象** 西原町在住、在勤40歳以上・比較的健康な人・**男性**
- **受講料** 無料
- **申込み** 窓口にて書類提出(申請書、同意書の記入)(顔写真撮影)
- **持物** 動きやすい服装・室内シューズ・飲み物

## ちよごと体操男塾(金)



## 西原町社会福祉協議会福足サービス事業（移送サービス）紹介

この事業は、平成27年度から社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会の「沖縄県社会福祉振興基金」を活用して、「福足サービス事業（移送サービス）」を実施しています。近隣に家族などがいなく生活困窮などで、移動及び公共交通機関の利用が困難な方を対象に健康維持に努め、閉じこもり等にならないように住み慣れた地域で安心して在宅生活を送れることを目的としています。

1. 対象者：西原町内に居住する見守り世帯であって、身近に身内がいなく病院受診等の外出時に困っている下記事項のいずれかに該当する方。
  - (1) 介護保険・障害福祉サービスなど公的機関が行う移動に関する支援サービスなどを受けられない**障害者及び高齢者などの生活困窮者**
  - (2) 障害福祉サービスなど公的機関が行うサービス移動に関する支援サービスなどを受けられない**難病者などの生活困窮者**
2. 利用の目的：病気治療のための通院、入退院や公共機関での諸手続き、福祉施設への入退所が対象となります。
3. 利用範囲：西原町内及び近隣市町村
4. 利用料：無料  
※この事業を利用したい方は**申請**が必要です。



### 福足サービス事業（移送サービス）運転協力員募集!!

この事業は、地域の方は地域で支え合うことを目的としており、送迎を行う方もその地域の運転協力員として登録していただき、送迎を行っています。  
運転協力員は、**登録手続き**が必要になります。

## 「声の広報サービス」申し込みのお知らせ

ボランティア団体「声の広報サークル声のかけはし」の皆さんが、**視覚の不自由な方**を対象に、西原町行政発行の「広報にしはら」、西原町議会発行の「議会だより」2紙の有益な情報内容をCDやカセットテープに録音して、毎月1回必要な方へ郵送しています。利用料無料でサービスを行っておりますので、ご希望の方は西原町社会福祉協議会へご連絡ください。

～声の広報サービスの流れ～

1. 毎月15日以降に、声が吹き込まれたCD、カセットテープがパッケージに入れられ、利用者のご自宅に郵送にて届けられます。
2. 情報を聞き終えた後は、パッケージのあて先の西原町社会福祉協議会（行）を表向きにして、自宅ポストへ入れると郵便局員が受け取る流れとなっています。



- 「声の広報」は、各機関の広報紙が発行された後に朗読編集作業をするため、利用者の方には遅れての発行となります。
- 送付を希望する際は、お申し込みが必要ですのでお気軽にお問い合わせください。
- お問い合わせ  
西原町社会福祉協議会（担当 呉屋）  
電話945-3651

## 御芳志

御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

### ◆一般寄付◆

- ・西原町チャリティふれあい市実行委員会様よりチャリティふれあい市収益金として10万円

### ◆物品・野菜寄贈◆

- ・玉那覇常夫様より車いす1台、宮平スポーツ事務用品店より体育着
- ・仲本良雄様、西原洋子様、呉屋勝彦様、新川佳代子様、宮平美佐子様、與那城一美様、金城洋子様、呉屋和子様、新垣秀子様、小波津盛光様よりお元気ですか事業へ野菜提供

